

## 全国学力・学習状況調査 結果概要

4月に実施されました全国学力・学習状況調査（3年生対象）調査の結果をまとめましたので、概要をお知らせします。全国平均正答率を大きく上回っています。「教科に関する調査の状況」につきましては、先日3年生の保護者の皆様にお配りした「全国学力・学習状況調査の結果を受けて」に加筆した内容になっています。

国語・数学・英語すべてで、全国平均・県平均を大きく上回っています。



### 1 教科に関する調査の状況

#### <国語>

- 自分の考えを「書くこと」の正答率が高く、全国平均正答率を上回りました。特に、読んだ文章を参考に自分の知識や経験と結びつけて自分の考えを書くことや、相手に伝わるように根拠を示して書くこと、の正答率が高かったです。
- 古典分野の「原文の中の語句に対応する言葉を現代語で書かれた文章から抜き出す」「現代語で書かれた資料のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く」問題は全国平均正答率を大きく上回りました。
- 「文脈に即して漢字を正しく書く」「観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考える」問題では、全国平均正答率を若干下回りました。

#### <数学>

- 4領域（数と式、図形、関数、データの活用）すべて、全国平均正答率を上回っています。また、どの問題形式（選択式、短答式、記述式）に対しても、全国平均正答率を上回っていました。
- データの活用の領域では、全国平均正答率を大きく上回っていました。中でも、複数の集団データの分布の傾向を比較してとらえ、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する力が付いています。
- 記述式の問題では、無回答の割合が全国平均を下回ってはいるものの、自分の考えをうまく文章で表現できない生徒がいました。

#### <英語>

- 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことのすべての領域において全国平均正答率を上回りました。特に情報を正確に聞き取ったり、読み取ったりする力が着実に身についています。
- 「社会的な話題について短い文章の概要を捉える」「疑問詞を用いた一般動詞の2人称単数過去形の疑問文を正しく書く」問題が全国平均正答率を大きく上回りました。
- 「日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取る」問題は、全国平均正答率をわずかに上回ってはいるものの、今後の課題の一つと考えます。

### <これからの各教科（全教科）での取り組み>

- ・自分の考えをしっかりと持ち、意見交換や討論をすることを通して、相手の考えを理解し、自らの考えを広げたり深化したりしていく「対話」を重視した授業を継続する。
- ・自分の考えを文章にまとめたり、プレゼンテーションソフトで表現したりして発信する力を育成する。加えて、そのために必要な情報を入手し、必要に応じて取捨選択・活用する学習活動を継続する。

生活習慣などに関する調査は、アンケートに答える形で進められます。以下は本校の生徒の状況をまとめたものです。

## 2 生活習慣等の状況

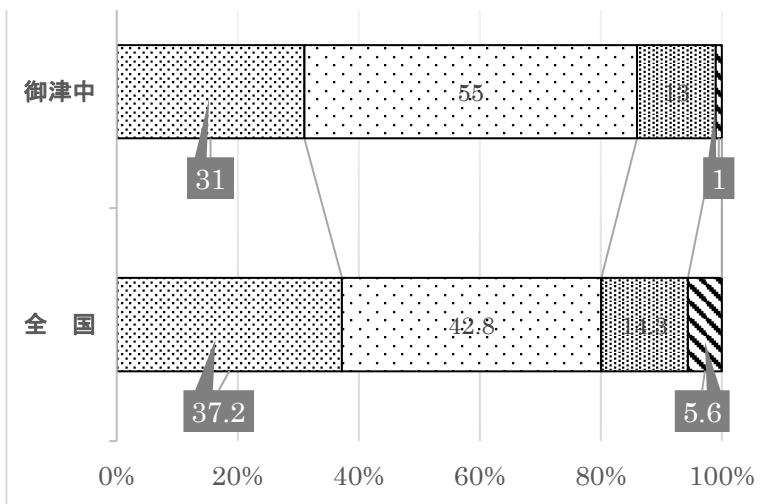
### <3年生が、全国を(大きく)上回る項目>

- 学校に行くのは楽しいと思いませんか。
- 住んでいる地域の行事に参加していますか。
- 学校以外の時間で読書を読みますか。
- 人の役に立つ人間になりたいと思いませんか。
- ☆朝食を食べる、毎日同じ時間に時刻に起床するといった生活習慣がしっかりついているようです。

学力調査、学習状況・生活習慣調査の結果からも「できる」御津中生であるのに自信を今一つもていないところが、昨年度よりも成長は見られるものの、引き続き課題です。授業での問題解決や各行事で達成感を味わわせていきたいと思えます。



### 自分には、よいところがあると思いませんか



### <生徒の今後の課題となる項目>

- ☆自分には、よいところがあると思いませんか
- ・左のグラフからもわかるように、「ある」と自信をもって答える生徒が少ない。手前みそにはなるが、自分が接していても学習面、生活面ともに「御津中生はできる」と評価している。生徒の自己に対する目標が高いのかもと分析することもできるが、「自信をもたせる」ことを第一の課題として取り組んでいきたい。
- 人が困っているときは、進んで助けていますか。
- 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

### <家庭・学校・地域で課題となる項目>

- 困りごとや不安がある時に、先生や大人にいつでも相談できますか。
  - ・相談できる (22%)    どちらかといえばできる (48.0%)
- 2年生の時の授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度活用しましたか。
  - ・ほぼ毎日 (10%)    週1回以上 (50%)
  - ・「学習でPCやタブレットなどを使うのは、勉強に役立つと思う」との回答は56%
- ☆1日当たりどれくらいの時間、SNSや動画視聴、ゲームをしますか。



本年度は、この調査項目はなくなりました。本校でも昨年度の3年生より、タブレットを毎日持ち帰って学習や各種連絡に利用することの試行を始めています。それも含めSNSの利用や動画視聴の時間は気になる数字です。昨年度の本調査では全国平均よりも7ポイントも高く、睡眠時間が短いことが課題となりました。

多くはありませんが、グループラインLINEでの誹謗・中傷や、友人に承諾を得ずに画像をアップするといった問題も報告されています。

メディアリテラシーの学習も進めています。ご家庭でのスマートフォンやPC、タブレットなどの活用につきまして利用状況の把握や、ご指導を引き続きお願いいたします。



今後は、調査結果の分析・検証をふまえて、さらに指導内容・方法等の改善に向けた取り組みをしていきます。また、保護者の皆様にもご協力をいただきながら、これからも生活習慣等の改善に取り組んでいきたいと考えています。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。